



総務編

総務編

1. 消防庁舎等の現況

平成31年4月1日

区分 名称	所在地	構造	建築年月日	経過 年	面積 (m ²)		
					敷地	建築	延
消防本部・署	〒948-0007 十日町市四日町新田1041番地	庁舎棟 鉄筋コンクリート造4階建 車庫棟 鉄骨造2階建 エネルギー棟 鉄骨造平屋建	平成27年10月31日	3	11,134.00	1,900.41	4,028.07
		訓練棟 (主 棟) 鉄筋コンクリート造4階建 (副 棟) 鉄骨造3階建 (管理棟) 鉄骨造平屋建	平成28年12月31日	2		306.49	697.54
南分署	〒949-8201 津南町大字下船渡乙1097番地1	鉄骨造4階建	平成9年3月24日	22	2,510.14	425.37	1,174.68
しぶみ分署	〒942-1402 十日町市松之山小谷969番地5	鉄骨造4階建	平成23年3月24日	8	5,157.41	339.80	1,034.74
救急ステーション	〒948-0065 十日町市高田町3丁目南32番地9 (新潟県立十日町病院内)	プレキャストプレストレスト コンクリート造	平成28年3月9日	3			90.86

2. 消防費予算状況

(単位:千円)

科目	年度 区分	平成30年度		令和元年度			組合一般会計予 算に対する割合
		当初予算額	決算額	当初予算額	前年度比較	消防費に 対する割合	
常備 消防費	消防本部署費	999,179	1,008,398	1,027,704	28,525	71.3%	
	南分署費	9,226	8,870	9,570	344	0.7%	
	しぶみ分署費	7,954	7,401	7,693	△ 261	0.5%	
	救急ステーション費	40,277	39,258	4,176	△ 36,101	0.3%	
	小 計	1,056,636	1,063,927	1,049,143	△ 7,493	72.8%	
非常備 消防費	十日町方面隊費	130,444	125,160	111,434	△ 19,010	7.7%	
	川西方面隊費	14,949	13,415	22,741	7,792	1.6%	
	中里方面隊費	23,065	21,614	14,536	△ 8,529	1.0%	
	松代方面隊費	8,775	7,231	16,945	8,170	1.2%	
	松之山方面隊費	9,433	7,985	9,146	△ 287	0.6%	
	津南消防団費	54,295	51,034	45,069	△ 9,226	3.1%	
	小 計	240,961	226,439	219,871	△ 21,090	15.2%	
消 防 施 設 費	常備消防施設費	33,638	34,074	120,804	87,166	8.4%	
	十日町消防施設費	34,280	31,831	24,180	△ 10,100	1.7%	
	川西消防施設費	3,086	3,332	639	△ 2,447	0.1%	
	中里消防施設費	9,120	8,187	1,820	△ 7,300	0.1%	
	松代消防施設費	392	255	1,897	1,505	0.1%	
	松之山消防施設費	15,053	15,106	1,536	△ 13,517	0.1%	
	津南消防施設費	11,480	1,569	20,972	9,492	1.5%	
	小 計	107,049	94,354	171,848	64,799	12.0%	
消防費合計	1,404,646	1,384,720	1,440,862	36,216	100.0%	74.6%	

組合一般会計予算額 1,931,500 千円

3. 過去5年間の消防費決算状況

区分 年度	消防費 決算額 (千円)	内 訳				組合一般会計 決算額 (千円)	組合一般会計 決算額に対する 消防費の割合 (%)	人口1人 当たり 消防費 (円)	1世帯当たり 消防費 (円)
		常備 消防費 (千円)	非常備 消防費 (千円)	消 防 施設費 (千円)	消防再編 計画事業費 (千円)				
26	2,308,915	1,028,153	214,612	106,761	959,389	2,581,662	89.4%	34,410	97,703
27	3,023,980	1,065,088	266,376	73,591	1,618,925	3,270,969	92.4%	45,916	128,554
28	1,737,955	1,069,151	282,459	103,153	283,192	2,011,684	86.4%	26,854	74,164
29	1,562,203	1,186,458	257,397	118,348	-	1,871,920	83.5%	24,138	66,664
30	1,384,720	1,063,927	226,439	94,354	-	1,815,894	76.3%	21,811	59,237

4. 人口、世帯に対する消防吏員、団員及びポンプ車の割合

平成31年4月1日

区 分	実 数	消防吏員 (1人当たり)	消防団員 (1人当たり)	消防自動車等 (1台当たり)
面 積 (Km ²)	760.60	6.61	0.33	7.53
世帯数 (世帯)	23,263	202.3	10.0	230.3
人 口 (人)	62,147	540.4	26.6	615.3
備 考		消防吏員 115人	消防団員 2,334人	署、団の管理する車両 のうち、緊急自動車の 要件を満たす数。 署:28台 団:71台 計99台

5. 基準消防力と現有消防力の比較(常備分)

平成31年4月1日

種別		基 準	現 有	比 較	充足率(%)
署 所 数	市 街 地	1	1		100.0%
	準市街地	3	2	1	66.7%
	計	4	3	1	75.0%
消 防 職 員 数	消 防 隊 員	94	39	-55	41.5%
	救 急 隊 員	10	24	14	240.0%
	救 助 隊 員	16	15	-1	93.8%
	指 揮 隊 員	10	9	-1	90.0%
	予 防 要 員	18	4	-14	22.2%
	通 信 員	6	6		100.0%
	その他職員	17	18	1	105.9%
	計	171	115	-56	67.3%
消 防 自 動 車 等	消防ポンプ自動車 水槽付消防車含	7	5	-2	71.4%
	はしご車	1	1		100.0%
	化学消防車	1	1		100.0%
	救助工作車	1	1		100.0%
	救 急 車	5	6	1	120.0%
	指 揮 車	1	1		100.0%
	非常用消防車	1	1		100.0%
	非常用救急車	2	1	-1	50.0%
	特 殊 車	12	11	-1	91.7%
	計	31	28	-3	90.3%

※基準数は平成27年市町村消防施設整備計画実態調査での報告数

6. 消防職員の階級別配置状況

平成31年4月1日(単位:人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防司令	消防 司令補	消防士長	消防 副士長	消防士	合計
消防長	1							1
総務課		1	1	5	6	5	8	26
警防課		1	4	7	9	3	2	26
予防課		1	2	5	5	2	2	17
消防署		1	3	2	2			8
南分署			3	6	5	5	4	23
しぶみ分署			3	2	3	5	1	14
合計	1	4	16	27	30	20	17	115

7. 消防職員の階級別勤続状況

平成31年4月1日(単位:人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防司令	消防 司令補	消防士長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満		1					17	18
5年以上～10年未満				1		12		13
10年以上～15年未満					15	8		23
15年以上～20年未満				4	13			17
20年以上～25年未満				16	1			17
25年以上～30年未満			8	6				14
30年以上	1	3	8		1			13
合計	1	4	16	27	30	20	17	115
平均勤続年数(年)	41.0	31.0	30.9	22.0	15.5	8.3	1.7	16.6

8. 消防職員の階級別年齢調

平成31年4月1日(単位:人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防司令	消防 司令補	消防士長	消防 副士長	消防士	合計
18歳～20歳							3	3
21歳～25歳						4	12	16
26歳～30歳					1	8	2	11
31歳～35歳					11	8		19
36歳～40歳				5	13			18
41歳～45歳			1	13	4			18
46歳～50歳			8	9				17
51歳～55歳		1	5		1			7
56歳以上	1	3	2					6
合計	1	4	16	27	30	20	17	115
平均年齢(歳)	59.0	57.5	49.9	44.1	37.2	29.3	22.4	37.9

9. 消防職員の消防学校等教育受講状況

(単位:人)

科	年度						
	26	27	28	29	30	計	
県 消 防 学 校	初任科	4	4	1	4	3	16
	警防科	1	1	1	1	1	5
	予防査察科			1		2	3
	危険物科	1		1	1		3
	火災調査科		1		2	1	4
	救急科 (標準課程含む)	6	6	2	4	2	20
	気管挿管 薬剤投与講習	3	3				6
	救助科	2	2	2	2	2	10
	高度救助コース		1	2	1	1	5
	幹部科(中級・初級)	1	1	1	1	1	5
操法審査員研修	2	2	2	2	2	10	

科	年度						
	26	27	28	29	30	計	
消防 大学 校	幹部科		1	1	1	1	4
	警防科	1				1	2
	救助科		1				1
	危険物科			1			1
	査察マネジメントコース					1	1
研 修 所	新規救命士(東京)	2	1	2		1	6
	指導救命士(九州)	1	1	1	1	1	5
	階層別研修 (課長/補佐/係長/主任級)	3	3	3	3	3	15
ほ か 事 務 組 合	給与事務研修		1	1			2
	その他研修		1	1	2	2	6

10. 消防職員採用状況

平成31年4月1日(単位:人)

年度	採用者数
31	5
30	3
29	5
28	2
27	5

11. 消防職員退職状況

平成30年3月31日(単位:人)

年度	退職者数	退職事由	
		定年等	その他
30	6	3	3
29	1	1	
28	7	3	4
27	1		1
26	6	6	

12. 給与及び勤務の状況

<勤務職員の内訳> 平成31年4月1日 (単位:人)

毎日勤務	交替制勤務	その他派遣等	合計	条例定数
25	90		115	116

<給料> 平成31年4月1日 (単位:円) <消防吏員の勤務体制及び勤務時間> 平成31年4月1日

初任給			平均給料	適用 給料表	交替制勤務 サイクル	勤務時間(時間.分/週)		
高卒	短大卒	大卒				毎日勤務	三部制勤務	1当務勤務
167,700	181,700	199,800	309,130	公安職(1)	三部制	38.45	38.45	15.30

<特殊勤務手当等> 平成31年4月1日 (単位:円)

火災出場	救急出動	救命士特定行為	夜間消防手当			緊急車運転手当		休日勤務手当	
			2時間未満	2時間以上	夜間全て	消防作業	救急業務	割増率	当番11.5時間 非番4時間
300	200	500	220	270	400	100	60	135/100	

<消防吏員の時間外勤務時間数及び有給休暇取得日数状況>

時間外勤務時間数(平成30年度中)		平均時間	有給休暇取得日数(平成30年中)		平均日数
勤務者 (管理職を除く)	103人		8,068時間	78時間	
				毎日勤務者	10.4日
				交替制勤務者	13.0日
				合計	12.5日

H30.1.1~H30.12.31で集計